

IV 第55回市政に関する世論調査の結果

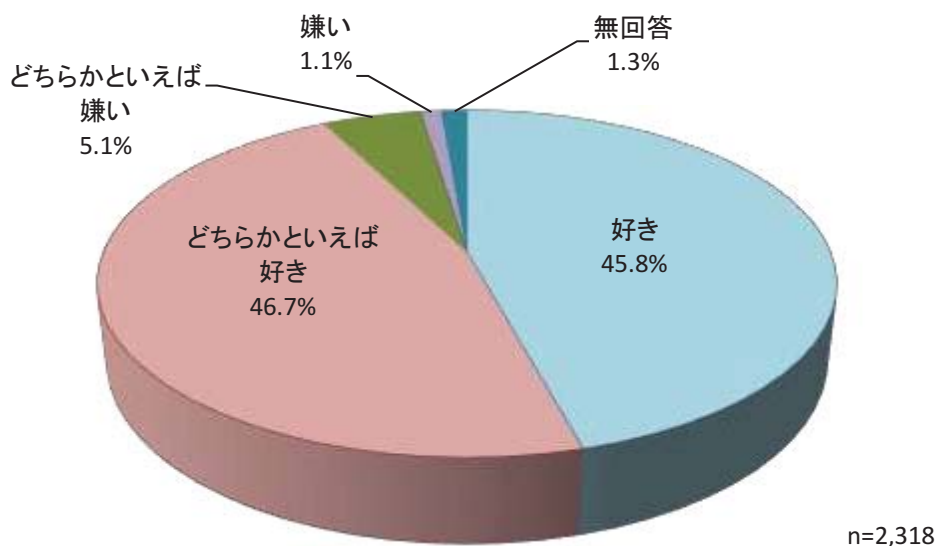
1. 宇都宮市に対する感じ方について

(1) 宇都宮市の好き・嫌い

◇ 「好き」と「どちらかといえば好き」を合わせた【好き(計)】が9割強

問1	宇都宮市を好きですか。それとも嫌いですか。	(○は1つ)
		n=2,318
1	好き	45.8%
2	どちらかといえば好き	46.7%
3	どちらかといえば嫌い	5.1%
4	嫌い	1.1%
	(無回答)	1.3%

<図IV-1-1>全体



宇都宮市を好きか、嫌いか聞いたところ、「好き」が45.8%、「どちらかといえば好き」が46.7%で、これらを合わせた【好き(計)】は92.5%であった。一方、「どちらかといえば嫌い」が5.1%、「嫌い」が1.1%で、これらを合わせた【嫌い(計)】は6.2%と1割弱であった。(図IV-1-1)

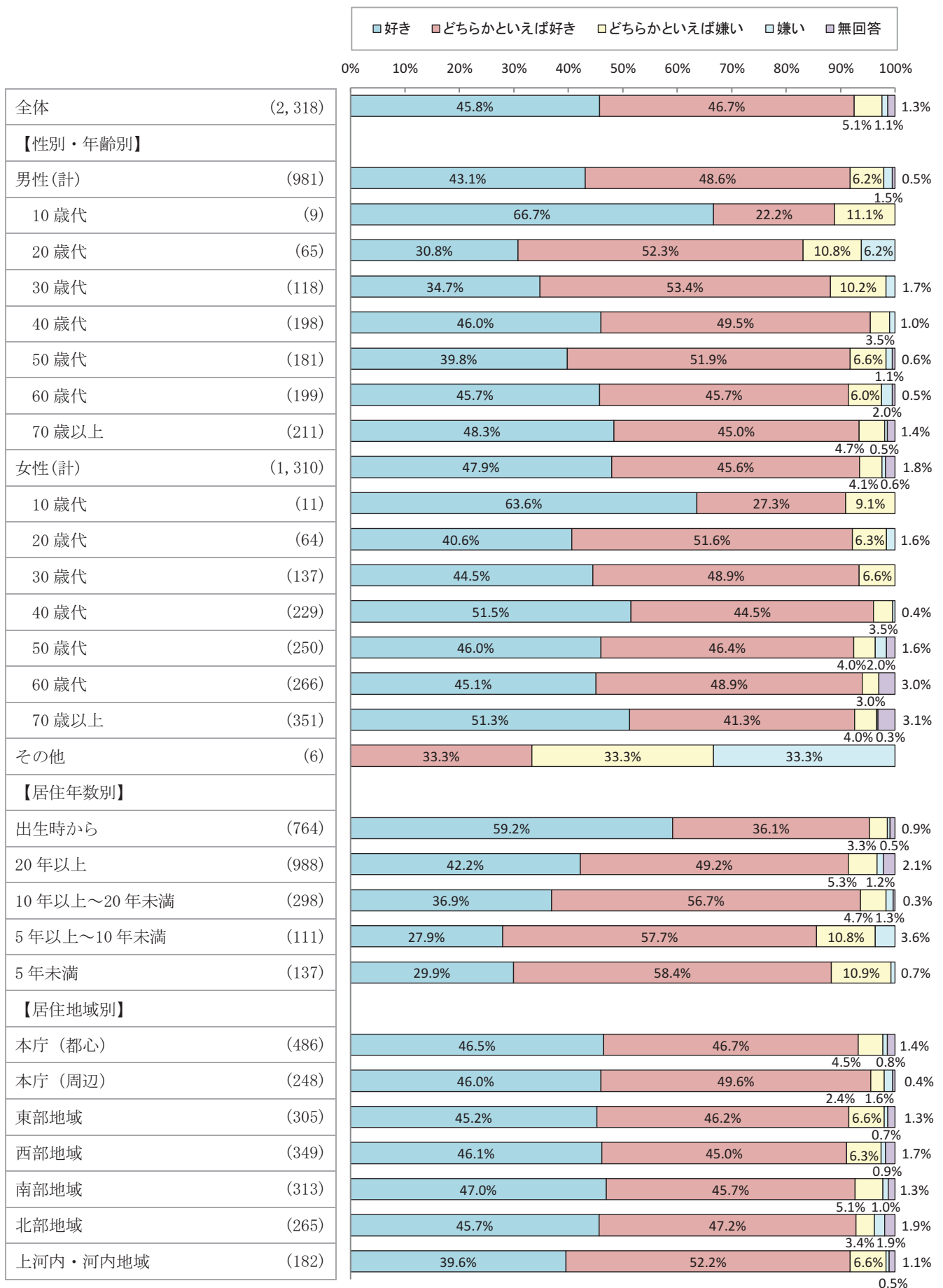
<参考>

性別・年齢別で見ると、【好き(計)】は<女性/40歳代>が96.0%で最も高く、次いで<男性/40歳代>が95.5%であった。一方、【嫌い(計)】は<その他>を除くと<男性/20歳代>が17.0%で最も高く、次いで<男性/30歳代>が11.9%であった。(図IV-1-2)

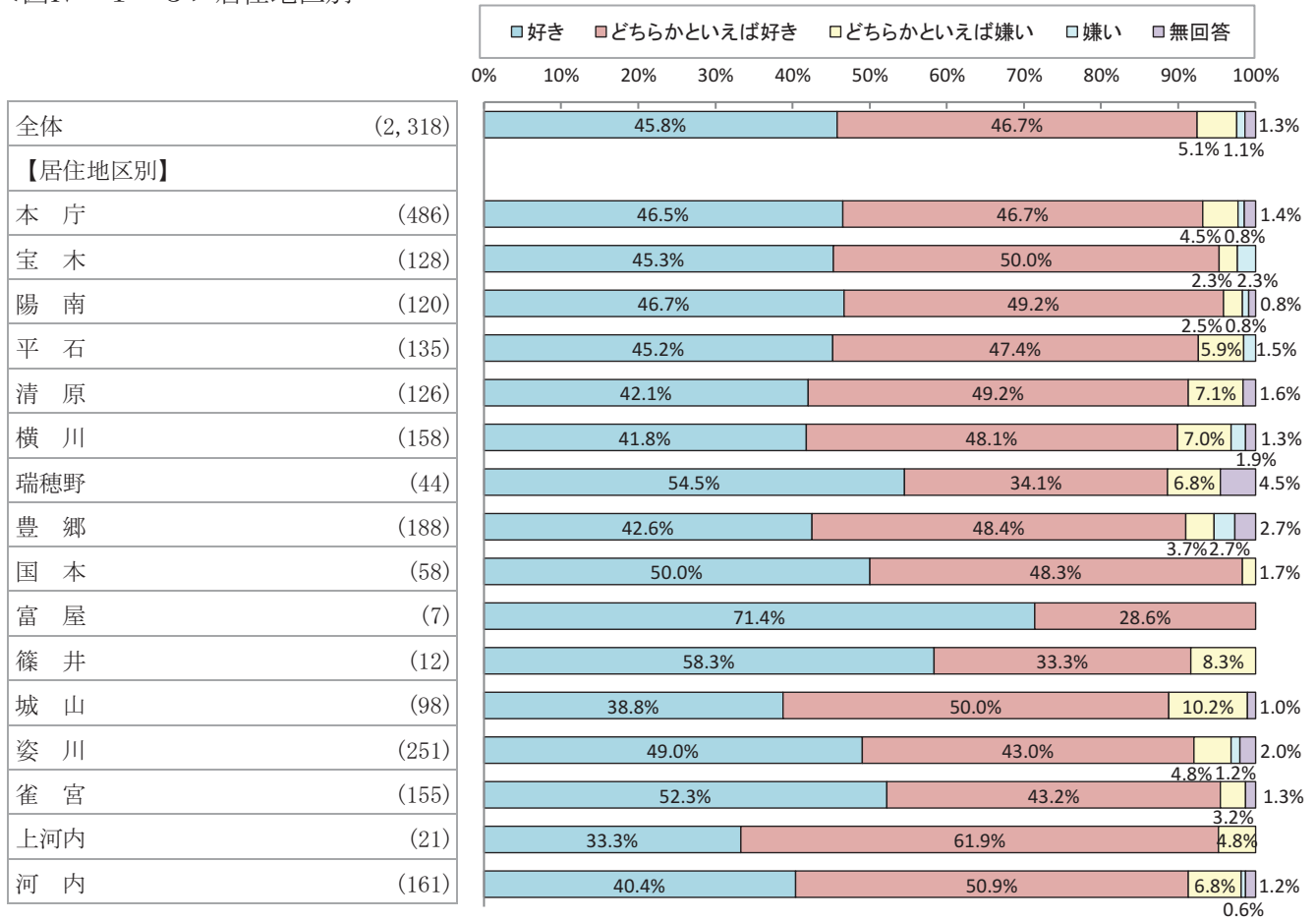
居住年数別で見ると、【好き(計)】は<出生時から>が95.3%で最も高く、次いで<10年以上~20年未満>が93.6%であった。一方、【嫌い(計)】は<5年以上~10年未満>が14.4%で最も高く、次いで<5年未満>が11.6%であった。(図IV-1-2)

居住地域別で見ると、【好き(計)】は<本庁(周辺)>が95.6%で最も高く、次いで<本庁(都心)>が93.2%であった。一方、【嫌い(計)】は<東部地域>が7.3%で最も高く、次いで<西部地域>が7.2%であった。(図IV-1-2)

<図IV-1-2>性別・年齢別/居住年数別/居住地域別



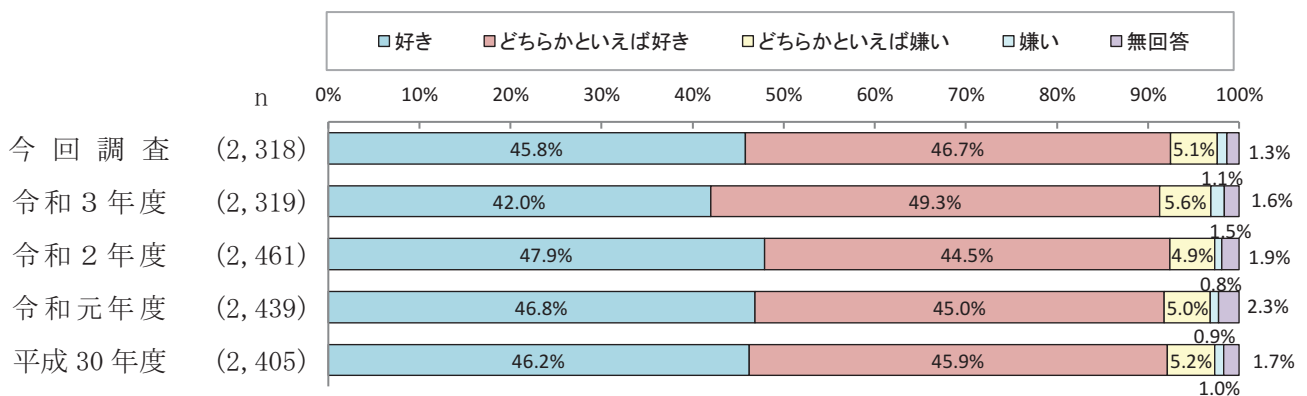
<図IV-1-3>居住地区別



【経年比較】

選択項目	好き	どちらかといえば好き	どちらかといえば嫌い	嫌い	無回答
令和4年度	45.8%	46.7%	5.1%	1.1%	1.3%
令和3年度	42.0%	49.3%	5.6%	1.5%	1.6%
令和2年度	47.9%	44.5%	4.9%	0.8%	1.9%
令和元年度	46.8%	45.0%	5.0%	0.9%	2.3%
平成30年度	46.2%	45.9%	5.2%	1.0%	1.7%

<図IV-1-4>経年比較



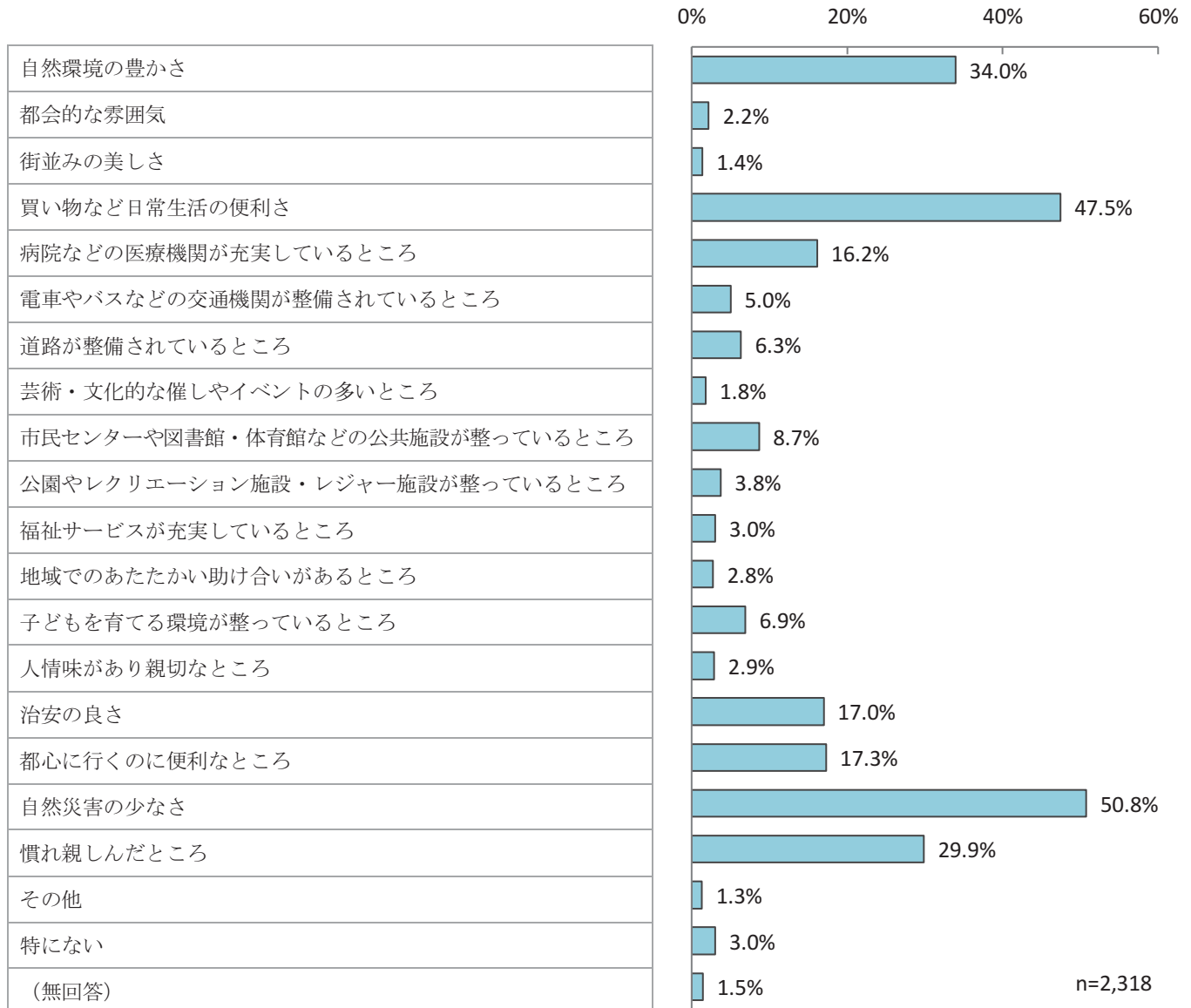
【好き(計)】及び【嫌い(計)】については、過去4年間と比較しても、特に大きな違いは見られない。

(2) 好きな理由

◇ 「自然災害の少なさ」が約5割

問2 宇都宮市の好きだと思うところをあげてください。		(〇は3つまで)
		n=2,318
1	自然環境の豊かさ	34.0%
2	都会的な雰囲気	2.2%
3	街並みの美しさ	1.4%
4	買い物など日常生活の便利さ	47.5%
5	病院などの医療機関が充実しているところ	16.2%
6	電車やバスなどの交通機関が整備されているところ	5.0%
7	道路が整備されているところ	6.3%
8	芸術・文化的な催しやイベントの多いところ	1.8%
9	市民センターや図書館・体育館などの公共施設が整っているところ	8.7%
10	公園やレクリエーション施設・レジャー施設が整っているところ	3.8%
11	福祉サービスが充実しているところ	3.0%
12	地域でのあたたかい助け合いがあるところ	2.8%
13	子どもを育てる環境が整っているところ	6.9%
14	人情味があり親切なところ	2.9%
15	治安の良さ	17.0%
16	都心に行くのに便利なところ	17.3%
17	自然災害の少なさ	50.8%
18	慣れ親しんだところ	29.9%
19	その他	1.3%
20	特にない	3.0%
	(無回答)	1.5%

<図IV-1-5>全体



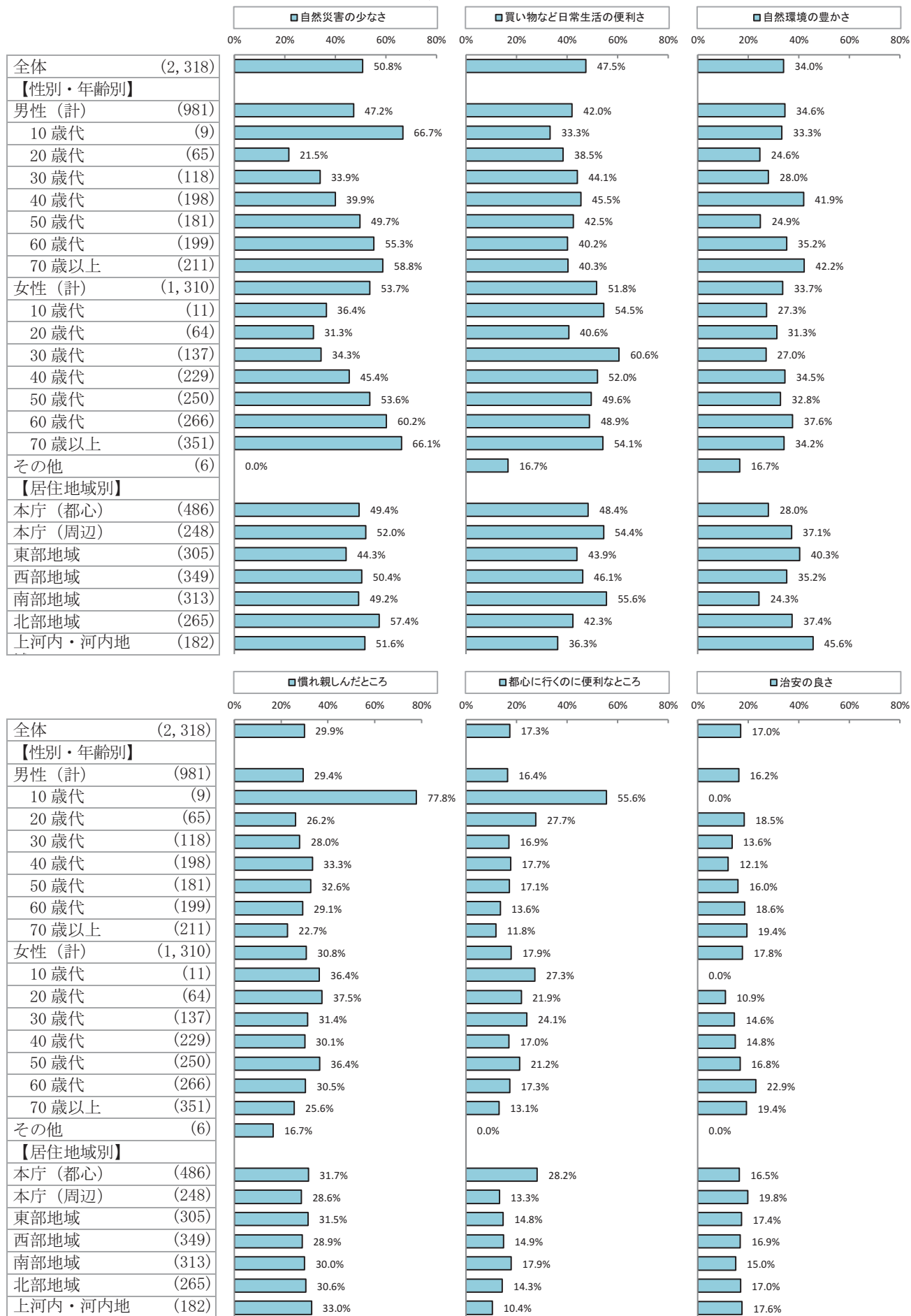
宇都宮市の好きだと思うところについては、1位が「自然災害の少なさ」で50.8%、2位「買い物など日常生活の便利さ」で47.5%、3位「自然環境の豊かさ」で34.0%、4位「慣れ親しんだところ」で29.9%、5位「都心に行くのに便利なおところ」で17.3%、6位「治安の良さ」で17.0%という順であった。(図IV-1-5)

<参考>

上位6項目について性別・年齢別で見ると、「自然災害の少なさ」は<男性/10歳代>が66.7%で最も高く、次いで<女性/70歳以上>が66.1%であった。「買い物など日常生活の便利さ」は<女性/30歳代>が60.6%で最も高かった。「自然環境の豊かさ」は<男性/70歳以上>が42.2%で最も高く、「慣れ親しんだところ」は<男性/10歳代>が77.8%、「都心に行くのに便利なおところ」は<男性/10歳代>が55.6%、「治安の良さ」は<女性/60歳代>が22.9%で最も高かった。(図IV-1-6)

居住地域別で見ると、「自然災害の少なさ」は、各地域で約4割から6割弱となっているが、<北部地域>が57.4%で最も高く、「買い物など日常生活の便利さ」は<南部地域>が55.6%、「自然環境の豊かさ」は<上河内・河内地域>が45.6%、「慣れ親しんだところ」は<上河内・河内地域>が33.0%、「都心に行くのに便利なおところ」は<本庁(都心)>が28.2%、「治安の良さ」は<本庁(周辺)>が19.8%で最も高かった。(図IV-1-6)

<図IV-1-6>性別・年齢別／居住地域別（上位6項目）

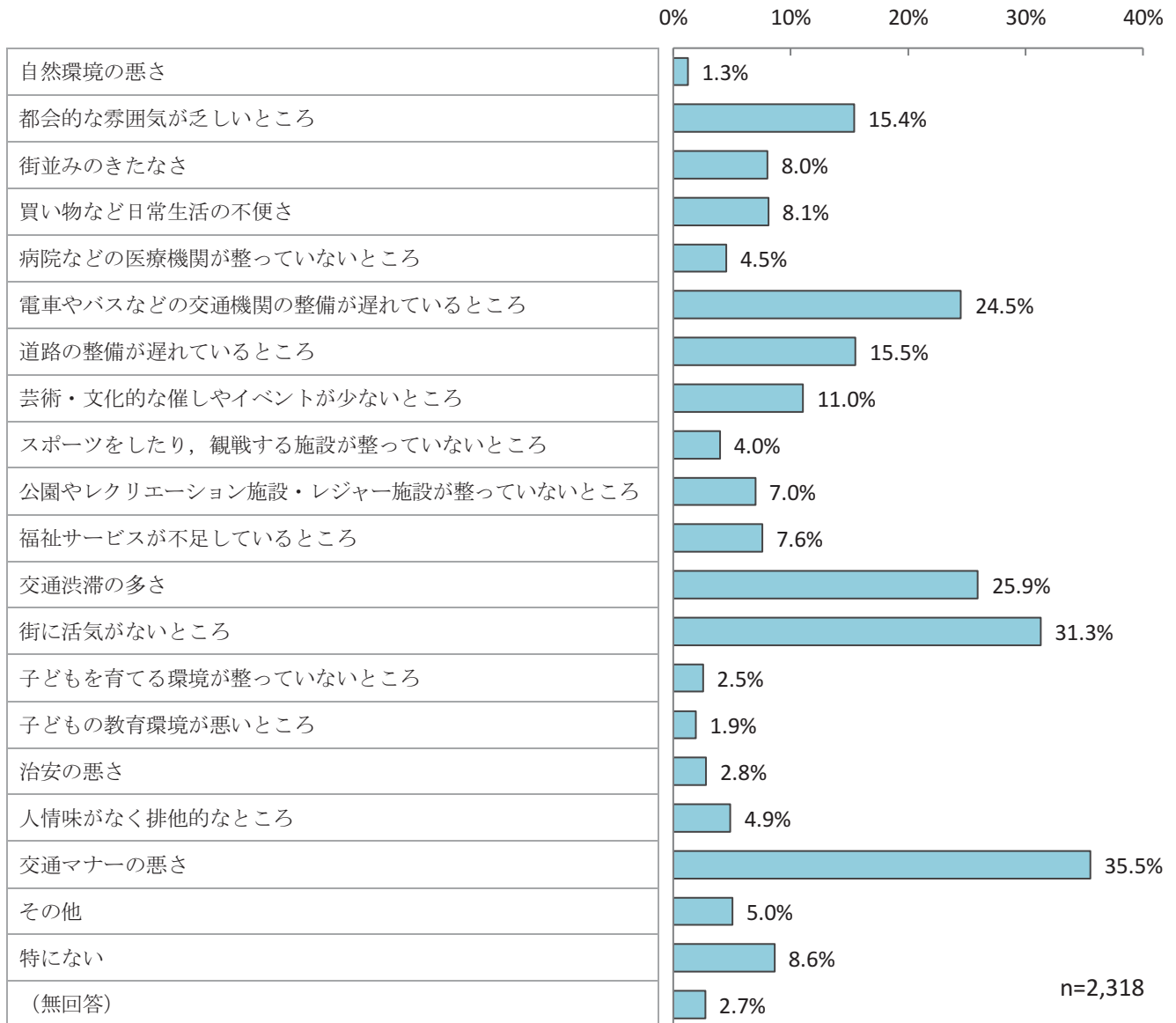


(3) 嫌いな理由

◇ 「交通マナーの悪さ」が3割半ば

問3 宇都宮市の嫌いだと思うところをあげてください。		(〇は3つまで)
		n=2,318
1	自然環境の悪さ	1.3%
2	都会的な雰囲気が乏しいところ	15.4%
3	街並みのきたなさ	8.0%
4	買い物など日常生活の不便さ	8.1%
5	病院などの医療機関が整っていないところ	4.5%
6	電車やバスなどの交通機関の整備が遅れているところ	24.5%
7	道路の整備が遅れているところ	15.5%
8	芸術・文化的な催しやイベントが少ないところ	11.0%
9	スポーツをしたり、観戦する施設が整っていないところ	4.0%
10	公園やレクリエーション施設・レジャー施設が整っていないところ	7.0%
11	福祉サービスが不足しているところ	7.6%
12	交通渋滞の多さ	25.9%
13	街に活気がないところ	31.3%
14	子どもを育てる環境が整っていないところ	2.5%
15	子どもの教育環境が悪いところ	1.9%
16	治安の悪さ	2.8%
17	人情味がなく排他的なところ	4.9%
18	交通マナーの悪さ	35.5%
19	その他	5.0%
20	特にない	8.6%
	(無回答)	2.7%

<図IV-1-7>全体



宇都宮市の嫌いだと思うところについては、1位が「交通マナーの悪さ」で35.5%、2位「街に活気がないところ」で31.3%、3位「交通渋滞の多さ」で25.9%、4位「電車やバスなどの交通機関の整備が遅れているところ」で24.5%、5位「道路の整備が遅れているところ」で15.5%、6位「都会的な雰囲気が乏しいところ」で15.4%という順であった。(図IV-1-7)

<参考>

上位6項目について性別・年齢別で見ると、「交通マナーの悪さ」は<男性/10歳代>が55.6%で最も高く、次いで<女性/30歳代>が43.8%であった。「街に活気がないところ」は<男性/10歳代>が55.6%で最も高く、「交通渋滞の多さ」は<男性/30歳代>が47.5%で最も高かった。「電車やバスなどの交通機関の整備が遅れているところ」は<男性/10歳代>と<男性/40歳代>がいずれも33.3%、「道路の整備が遅れているところ」は<女性/10歳代>が27.3%、「都会的な雰囲気が乏しいところ」は<男性/10歳代>が44.4%で最も高かった。(図IV-1-8)

居住地域別で見ると、「交通マナーの悪さ」は<北部地域>が38.9%で最も高かった。「街に活気がないところ」は<上河内・河内地域>が40.1%で最も高く、「交通渋滞の多さ」は<東部地域>が34.8%、「電車やバスなどの交通機関の整備が遅れているところ」は<東部地域>が30.5%、「道路の整備が遅れているところ」は<西部地域>が16.9%、「都会的な雰囲気が乏しいところ」は<本庁(都心)>が19.1%で最も高かった。(図IV-1-8)

